

研 究 テ ー マ	痴呆性高齢者のグループホームと訪問看護ステーションとの連携の拡充による痴呆ケア地域推進モデルの開発
研 究 目 的	痴呆の人が住み慣れた地域でよりよい状態を保ちながら暮らし続けられることを支える地域痴呆ケアの拡充を目指して、痴呆性高齢者グループホームと訪問看護ステーションとの連携が効果的に進んでいくための活動モデルを提示し、検証することとした
研 究 方 法	以下の4点について調査、分析、検討を加えた 1) グループホームと訪問看護ステーション(以下、ステーションとする)における連携に関するニーズと実態に関するアンケート調査、2) 連携を促進するための連携実用手引書(啓発版)の作成、3) 平成12年度の調査および1)の調査結果を踏まえた、地域痴呆ケア推進にむけたグループホームとステーションとの『連携－協働モデル』の検討、4) グループホームとステーションとのよりよい連携に向けた課題の検討
結 果 及 び 考 察	以下の4点の結果が示された 1) グループホームおよびステーション職員における連携に関する意識と実態、2) 連携実用手引書(啓発版)の作成、3) グループホームとステーションとの『連携－協働モデル』(試案)の提示、4) グループホームとステーションとの連携の推進に向けた課題
研 究 助 成 金 名	平成13年度 厚生労働省老人保健事業推進費等補助金事業